



コ ラ ー レ 倶 楽 部 通 信



コラーレ倶楽部通信新聞部
〒938-0031 富山県黒部市三日市 20 番地 コラーレ
TEL. 0765-57-1201 FAX. 0765-57-1207



「アコギを楽しむ会」にオジャマ

ギターがつなげる仲間の輪

今年の2月で、誕生してはや12年となる「アコギを楽しむ会」。月に2回の集まりは、いつも仲間同士のセッションが自然とはじまり、アコースティックギター談義に花が咲きます。音楽スタジオのような空間で、代表の吉川さんにお話を伺いました。

.....

コラーレ倶楽部アクティブグループの音楽サークルとして経験を重ねてきた「アコギを楽しむ会」の皆さん。30～60代のメンバー7名で活動しています。「Earth Moving」「コラーレ de フリーマーケット」「24時間ぶっとおしライブ」が定番の発表の場でしたが、新型コロナウイルスの影響により、去年は「Earth Moving」のみとなりました。今年もさらに趣向を凝らした演奏で、3月の「Earth Moving」に出演されます。吉川さん、メンバーの方々とどんな曲を奏でるのでしょうか？

「去年は歌なしで、インスト曲（楽器だけで演奏する曲）を披露したんです。悩みながらも洋楽のカバーをやったり。今年はインスト曲でも、また違う雰囲気であつ、こんな曲をインストでやるんだ！ って、意外な曲を弾くのも面白いかなと。ライブを見て、ヒントをもらうこともあります。メンバーとも、とりあえず弾いてみてから、いろんなアイデアがポンポン出てくるんですよ。アコギは歌の伴奏というイメージが強いですが、歌が唄えない今の状況を利用して裾野を広げたいなと思ったりして。試行錯誤する、その過程がすごく楽しいですね！」

コロナ禍でアコギへの熱量がさらに増したような皆さんは、富山や高岡、黒部のライブハウスに演奏の場を持つようになったとのこと。初心者から入会した6年目の女性メンバーは、今ではひとりで弾き語りのステージに立つのだとか。そんな成長ぶりを見ると親のような気持ちになるんだと、吉川さんは目尻を下げていらっしゃいました。演奏の場が広がると仲間の繋がりも広がり、「魚津うたごえサークル」の皆さんとも互いに行き来するようになって長いそうです。

「音楽仲間の輪が広がるのは、すごく嬉しいです。ただ聴くだけという方もOK！ ギターの木目を見るのが好き、ってだけでも大歓迎です！ 曲に向かって心がひとつになるって楽しいですよ。是非遊びに来てください！」（TEXT = P）



去年は感染症対策をしっかりと行い、歌を唄わないステージで「Earth Moving」を盛り上げてもらいました！ 気兼ねなくお客さまの前で演奏できる日が早くきますように。



息の合ったセッションが何気なく始まるのはいつものこと。あ・うんの呼吸が通じ合う仲間、年の差なんて関係ない仲間がいるって、なんてキラキラ眩しい時間なんだろう……！

「アコギを楽しむ会」メンバー募集中

アコースティック・ギター好きが集まったサークルです。メンバーは若い人から60代と幅広く、ギター演奏に留まらず、本・雑誌の閲覧や談義、CDやDVDの視聴などを楽しんでいます。ギターを弾く「練習会」とギターに触れる「ミーティング」があります。アコギが大好きな人、アコギに興味がある人なら誰でも大歓迎。

参加資格：コラーレ倶楽部会員（いつでも入会できます）

※お申し込み・お問い合わせはコラーレまで（tel. 0765-57-1201）



重要なお知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、今後の状況によっては、コラーレが「臨時休館」となる場合がございます。

また、開館中であっても今後予定している「イベントの開催が中止・延期」になる場合がございます。詳しくは各主催者にお問い合わせください。

ご理解を賜りますようお願いいたします。

今月のひとりごと

費用対効果

寒い、とにかく寒い。ことのほか1月、2月は身に伝わる。そんな中、登山が趣味の私は、たとえ雪が降ろうがマイナス10度以下に冷え込もうが、何故か引き込まれるように山に登る。素人目には、なんで好き好んでそんな極寒の中へと思われるかもしれないが、心頭滅却すれば雪もまた暖かしだ。

ただどんなスポーツであれ、野球、テニス、登山に限らず本腰を入れようとするれば、道具を揃えるのにそれなりのお金がかかる。例えば冬山登山となると上下に関わらず下着ですら1着1万円ほど。一番上に着るカップにいたっては上下揃えると10万円近くかかる。重ね着や靴なども合わせれば軽く20万円超えとなる。しかし、それだけの価値があるのだ。

ただ山が好きだからといって登山を始めた訳ではない。一番お金がかからなくて健康に良さそう、そんな浅はかな皮算用もあった。甘かった。

裸一貫、とよく言うものの、素っ裸の体に経済活動のからくりが身にまわり付いてくる。好きなスポーツに身を投じる、掛かる費用は自分への投資として割り切るしかない。健康と充実感という代えがたい配当を楽しみに、極寒の雪原を喜び勇んで駆け回ろう。

<雪やこんこん、あられやこんこん>

コラーレ倶楽部アクティブグループ 2月の活動予定

※予定している活動が中止になる場合があります。コラーレへお問い合わせください。

大人のピアノサークル ドレミの会

ピアノを楽しんでいます。特に指導はありません。
▼2月12日(出)・26日(出) 各日 13:00～17:00

弦楽サークル 楽屋ストリングス

ヴァイオリンを楽しみましょう。初心者大歓迎。
▼2月毎週(月) 各日 19:30～22:00

アコギを楽しむ会

アコースティック・ギターを楽しみます。見学歓迎。
▼ミーティング：2月6日(日) 19:00～22:00
2月27日(日) 19:00～22:00

消しゴムはんこづくり ベったん

1回だけの参加も大歓迎。初心者もOK、材料費必要。
▼2月24日(土) 19:30～21:00 「ひなまつり」

コラーレ倶楽部通信新聞部

この倶楽部通信を毎月作っています。お仲間募集中。
▼ミーティング：2月7日(月) 19:30～21:00

お問い合わせ：コラーレ（tel. 0765-57-1201）

こんなン観てきました！

コンサート、お芝居、映画、美術展など、倶楽部会員からの鑑賞レポートが届きました。

宝くじ まちの音楽会 岩崎宏美 with 宗次郎

2021 年 10 月 9 日／コラーレ

コラーレに、ついに岩崎宏美さんがやってきました。今回はオカリナの宗次郎さんも一緒とのことで、楽しみでした。

第1部で、淡いピンク色のドレスで登場した岩崎さんが最初に披露したのは、「ロマンス」「センチメンタル」「未来」のオリジナルメドレーでした。当時と変わらぬあの歌声で、すぐに魅了されました。公演のサブタイトルが「心のふるさとを求めて」とあるだけに、昭和の懐かしい歌詞が自然と頭に浮かびました。最近の曲としては、2020 年リリースの「太陽が笑っている」が披露されました。人生観を切々と歌い上げ、心に響くものがありました。また、さだまさしさんの「案山子」を岩崎さん流にアレンジして、声を震わせるようにしつとりと、そして語りかけるように歌われ、とても感動しました。途中から宗次郎さんが登場し、「すみれ色の涙」「上を向いて歩こう」で共演され、岩崎さんの透き通った歌声をオカリナの音がやさしく包み込んでいました。

第2部では、宗次郎さんからスタート。オカリナ曲「故郷の原風景」「ふるさと」「天空のオリオン」で、オカリナの魅力を伝えていました。土から作られた手作りのオカリナの音がゆったりと流れ、風や大地が奏でているようにも感じられました。途中から岩崎さんが再び登場し、オカリナがマッチする「月見草」が披露され、伸びやかな歌声が響き渡りました。終盤は「思春期」「マドンナたちのララバイ」と、岩崎さんの代表的な曲が続きました。生でこれらの歌を聴くことができる喜びを感じながら、歌詞をかみしめ、心の中で一緒に歌い、堪能しました。

アンコールでは、宗次郎さんも一緒に「見上げてごらん夜の星を」でしめくくられました。本当に懐かしく、素敵な時間を過ごすことができました。

＜ヒスイの森／ 50 代女性＞

立川志の輔 独演会

2021 年 10 月 15 日／コラーレ

もう四半世紀も前のこと……運転中ラジオから流れてきた落語。あまりの面白さに思わず車を停め夢中で耳を傾けた。それは、初めて聴いた立川志の輔さんの創作落語だった。

“コラーレ開館 25 周年”の昨年開催のはずがコロナ禍で1 年遅れはしたが、待ちに待った「立川志の輔 独演会」がついに実現した。ハリのある声で語られるいくつもの面白い小噺に、会場に笑顔があふれ、出囃子から1 分もたたぬうちに心を掴まれてしまった。

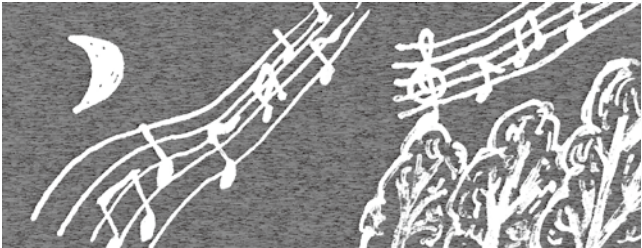
最初の演目は『ちりとてちん』。日頃から悪口雑言無礼な振る舞い、その上知ったかぶりで平気で人を小馬鹿にする男をギャフンと言わせる、落語好きにはお馴染みの話。呑む食べるの所作、人物の演じ分けなどさすがの名人芸。ちりとてちん（腐った豆腐）登場の場面では、恐る恐る臭いを嗅ぎ、おっかなびつくりの及び腰で一口食べてみる。大仰な身振り手振りが何度も爆笑を誘う。

二話目は『ねずみ』。左甚五郎の木彫りのネズミが登場する人情噺である。大勢の客で賑わう大きな門構えの老舗旅館と、その向かいにあるほったて小屋のような粗末な建物が目に浮かぶ。話に引き込まれ、自分もその街道筋に居る感覚となり、クスッと笑える「さげ」まで一気に聴き入った。

ホールに鳴り響く惜しめない拍手。素晴らしい落語を存分に堪能し至福の時間となった。「この状況下で会場に足を運んでくださった皆さまと自分の語り、ステージと客席とが一つになって初めて落語が完成する」との思いを話された。そして会場の私たちに向けられた「みなさんありがとう」の言葉は深く心に響いた。

立川志の輔さんが富山県の方であることを誇らしく思う気持ちと共に、より一層ファンになった。今後益々のご活躍とご健勝を心よりお祈り申し上げたい。

＜ Y.S ／ 60 代女性＞



中沖いくこと仲間たちによるファミリーコンサート ショパンと遊ぼ！

2021 年 11 月 21 日／コラーレ

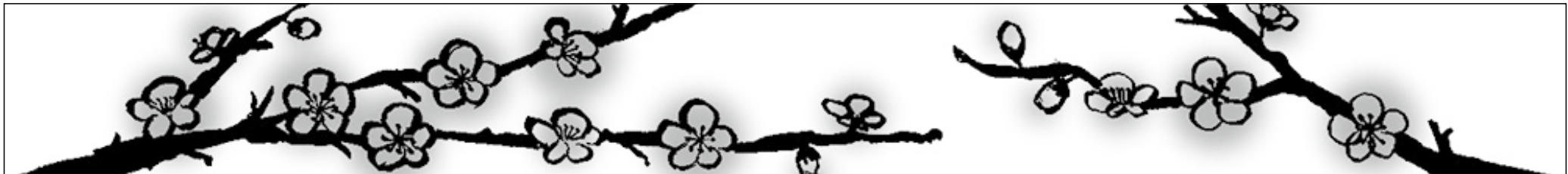
中沖いくこさんのピアノと弦楽四重奏による、コラーレのコンサートを観てきました。ファミリーコンサートなので、小さなお子さん連れが多かったです。

コンサートが始まると、舞台の背景にはショパンの写真や演目が大きくスライドで映し出され、プログラムを見なくてわかりやすくなっていました。曲の合間にショパン役の中易百恵さんが登場し、ショパンの生い立ちや家族紹介があったり、ショパンについてのクイズがあったりと、大人も子供も楽しめる演出になっていました。また、ショパンと同時代に活躍した作曲家のヨハン・シュトラウス 2 世やリスト、ショパンの後に活躍するブラームス等の曲も演奏され、クラシックの知識の幅も広がりました。

前半に演奏された、四重奏とピアノによるショパンの「華麗なる大円舞曲」やシュトラウスの「春の声」は、とても華やかでした。「ポロネーズ第 11 番ト短調」の演奏ではクイズが出題され、ショパンがわずか 7 歳で作曲したとわかったときは驚きでした。ショパンのエチュード「革命」とリストの「ハンガリー狂詩曲 第 2 番」は当時の天才ピアニストの聴き比べができました。ブラームスの「ハンガリー舞曲 第 5 番」では会場の皆で手拍子をし、曲と一体感を得ることができました。

後半は、ショパンの人生終盤の曲である、24 の前奏曲より「雨だれ」から始まり、そのしつとりとした曲調に、享年 37 の短いショパンの生涯に思いを馳せました。オーケストラの曲である「ピアノ協奏曲 第 1 番 ホ短調 第 1 楽章」を四重奏で重厚に演奏され、感動しました。アンコール曲は「別れの曲」や「ノクターン 2 番」で、ショパンの曲を代表する曲で締めくくられました。

＜ヒスイの森／ 50 代女性＞



プリンセスQ P ズバリ占う！あなたの2月の運勢



【1 月生】身近な人と気持ちを分かち合える星回り。恋愛はスムーズ吉。金運絶好調。仕事は案や企画が目立って吉。
 【2 月生】したい事に取り組むべき星回り。恋愛は優柔不断。金運散財に注意。仕事運絶好調、アイデアが成功を生む。
 【3 月生】過去を振り返ると得るものがある星回り。恋愛は吉凶混合。金運絶好調。仕事は勝負の時、恐れず挑んで吉。
 【4 月生】家族との会話が吉となる星回り。恋愛は一喜一憂せず堂々として吉。金運好調。仕事は好奇心を持って吉。
 【5 月生】将来の夢が広がる星回り。恋愛運絶好調。金運長期的計画を立てて吉。仕事は観察力を発揮し最善策がとれる。
 【6 月生】身の回りをキチンと整える星回り。恋愛運低迷。金運安物買いの銭失い注意。仕事は軌道修正検討が成功へ。

【7 月生】一度立ち止まり道を見つめ直す星回り。恋愛運吉凶混合、疲れる。金運低迷。仕事運絶好調、努力が実る実感。
 【8 月生】言葉遣いに気を付ける星回り。不用意発言注意。恋愛は誤解に注意。金運平穩。仕事はよき理解者に出会う吉。
 【9 月生】感激の出来事がある星回り。好意や愛を感じる。恋愛運好調。金運良好。仕事は友達の交流がいい影響を与え吉。
 【10 月生】小さな成功を大切にすべき星回り。恋愛は低調だが安定。金運低迷。仕事は言い訳をしたくても我慢で吉。
 【11 月生】小さな幸せで心穏やかな星回り。助っ人多し。恋愛は直感の選択で吉。金運低迷。仕事は邪魔が入らず進み吉。
 【12 月生】感情が高ぶりキツイ言葉を使う星回り。恋愛運停滞。金運低調。仕事は得意な事はして苦手な事は人に頼み吉。

※恋愛運は愛情運の一部です。恋愛運が絶好調なら愛情運も凄く良いと思ってください。老若男女、既婚の方もお楽しみください。

編集後記

- アメリカの 10 代でスラングが流行っている。日本の「お土産 3 つタコ 3 つ」版。「See you later, alligator ！→またね、ワニ」「Bye-bye, butterfly ！→さよなら、蝶々」グジャレっばいね。　＜み＞
- 節分の豆まきに恵方巻き、そしてバレンタインデーのチョコレート。そんなことを考えていると春はすぐそこまで来ているように思える。しかしながらここは雪国。雪かきが無ければ冬も悪くないのだけれど、やはり老骨には応えます。春よ来い来い。　＜布袋＞
- いつ大寒波が襲来？　と心配の毎日。なぜかという、コロナ禍の影響で電子部品の供給が間に合わず、給湯器が凍結しても交換の商品が数ヶ月に渡って用意できないとのこと。お風呂、炊事、洗濯にと、正に冷や水をかけられる思い。　＜お湯レディ？＞
- 家のお風呂を総取り替えした。工事の期間中、新川地区のあらゆる銭湯を制覇したかったが、時間の都合もあってつい近場にリピートしてしまった。しかし今回の件で各地に色々銭湯があるのが分かった。制覇の目標はこれから続けよう。　＜月がふたつ＞
- 一時、コロナ禍が収束しかけた頃、電車の旅に出ました。美味しい食事がメインで。途中、新白河駅前に JRA 場外馬券売場を発見!!　ただただビックリ。お陰様で、万馬券が取れました。当初の目的とだいぶずれましたが。　＜どら＞
- 「平均年齢 13 歳が選ぶ昭和の歌姫」なるテレビ番組を見た。おっそろしく昭和歌謡に詳しい、知識や才能ある少年少女がこんなにいるんやな～！　50 歳の私でさえ「その歌にこんな奥深い狙いがあったんや!」と教えてもらった。若人にカンパイ!!　＜パペポ＞

新 聞 部 か ら の お て が み



新型コロナウイルス感染症にデルタ株に加えて新たな変異株のオミクロン株が出現。感染拡大防止の新生活習慣は定着しましたが、見えないウイルスに対する警戒はなかなか解消されません。大きな声で歌ったり笑ったり、今までの当たり前の日常は戻らないのでしょうか。

今月はギターが大好きな仲間が集う「アコギを楽しむ会」を特集しました。3 月の Earth Moving のカフェで、今年も演奏されます。和気藹々の楽しい演奏が聴ける機会を是非お見逃しなく！

＜か＞



投 稿 記 事 募 集 中

【こんなン観てきました】

コンサート、演劇、映画、美術展等の鑑賞レポート。会場はコラーレ以外でも OK。1,000 文字程度で、公演タイトルと鑑賞日も忘れずに。

【気ままになんでも写真館】
 あなたが撮った写真を送ってください。「畑でできた大きな大根を見て」「我が家のペットです」等、何でも OK！　コメントは 120 文字程度で。

【わたしのたび紀行】
 国内、海外旅行問わず、旅行の体験を 800 文字程度で書いてください。

コラーレ倶楽部通信新聞部

〒 938-0031　富山県黒部市三日市 20 番地　コラーレ
 TEL. 0765-57-1201　FAX. 0765-57-1207　info@colare.jp